

赤十字 Supporters

モットーは「人との出逢いを大切に」 日赤ファミリーの輪を広げたい

萩原重睦さん(株式会社トキワ代表取締役/東京都日赤紺綬有功会副会長)

赤

十字との出逢いは28年前、阪神淡路大震災の際に寄付先を

探したことにさかのぼります。復興支援として開催したチャリティゴルフ大会で集めた募金を、日本赤十字社の東京都支部に持参したのです。この時、毎年コンスタントにチャリティ活動をしたと話したところ、赤十字の人的活動全般を支える「活動資金」について説明を受けました。特定の被災地に送る「義援金」とは異なり、継続的なサポートができることを知り、私も開催するイベントは「日本赤十字社活動資金チャリティ」を目的とすることに決めました。

以来、ゴルフ大会やビンゴ、落語などをテーマにしたチャリティイベントを30回ほど開催してきました。イベントでは、プロ野球選手や大相撲関係者にサイン入りグッズをご持参いただき、チャリティオークションも行ってまいりました。参加者からは「イベントに参加することで、楽しみながらチャリティに協力できた」という感想を多数いただいています。



「人との出逢いや交流を大切にしています」と語る萩原さん。ライフワークである「日本赤十字社活動資金チャリティ」も、萩原さんが長年育んできた縁に支えられている



2019年の「大相撲日赤場所」でのチャリティオークション。
右は錦戸親方

2019年には、大相撲をテーマとしたパーティー「大相撲日赤場所」を開催しました。40年を超えるお付き合いのある元水戸泉の錦戸親方にご協力いただき、行司さんや呼出しさんといった裏方さんの伝統芸をお楽しみいただいた後に、チャリティオークションを開催しました。参加者からは大変好評をいただき、毎年の開催を計画していたのですが、コロナ禍で中止に。ようやく今年12月に、4年ぶりとなる「第2回大相撲日赤場所」を開催する予定です。

私は個人、あるいは会社で多額の寄付をすることはできません。イベントを企画・開催し、参加者の協力あつての寄付を行っています。ですので参加者には、赤十字とその活動を広く知っていただきたいと思います。活動を続けていきます。

赤十字に関わって28年、*紺綬有功会へ入会して25年。この間に赤十字職員や紺綬有功会の会員の方々と、会合や被災地応援旅行などで一緒に過ごしていただき、イベントにも協力いただきました。「人との出逢いを大切に」をモットーとする私にとつては、支援する側もされる側も皆、赤十字が縁をつないでくれた「日赤ファミリー」です。今後もこの輪を広げていければと思います。

*日本赤十字社の活動に貢献され、有功章を受章された方々で結成された支援団体